

令和3年度第4回教育研究評議会議事要旨

日時 令和3年7月15日（木）15時30分から17時30分
場所 事務局大会議室
出席者 齋藤，井上，北島，池田，磯部，武山，下敷領，林，中村，細谷，井川，
酒井，若杉，成瀬，黒田，徳橋，森口，関根，會澤，長柄，渡邊，早川，
大西，笹田，小柳津，菊池，一條，水口，小熊，大氏，堀田，名執，戸邊，
（オブザーバー）長津，宮林，鳥海，柴柳，豊岡，小野
欠席者 高木，中川，松井

1 議事要旨の確認

学長から，令和3年度第3回教育研究評議会（6月17日開催）の議事要旨の確認があり，承認した。

2 審議事項

（1）教育の実践（データサイエンス教育の推進）について

学長から，数理・データサイエンス・AI教育の推進の必要性について説明があった後，教養教育院及び各学部から，それぞれの特徴，達成目標及び履修モデルについて説明があり，種々意見交換が行われた。

意見交換の後，学長からデータサイエンス教育の推進に向けた今後の対応について，2つの提案（①各学部の履修モデルについて，学生が修了レベル「応用基礎レベル」を目指すことができるようプログラムを検討すること，②各学部で2年次以降の学年別到達目標を明確化し，学生がその目標に向かって自己研鑽できるカリキュラムを作成すること）があり，審議の結果，承認した。

また，磯部理事から，全学的な取組みに関する要望がある場合は，連絡するよう依頼があった。

（2）第4期中期目標期間における中期目標・中期計画（素案）の策定について

井上理事から，第4期中期目標期間における中期目標・中期計画（素案）について説明があり，審議の結果，最終的な内容は学長に一任することで承認した。

次いで，井上理事及び磯部理事から，富山大学の理念と目標の修正案について説明があり，審議の結果，文言を一部修正の上，承認した。

3 報告事項

（1）第3期中期目標期間（4年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価の結果について

井上理事から，第3期中期目標期間（4年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価の結果について報告があった。また，学長から，最終評価に向けて，計画以上の進捗状況となるよう引き続き努めてほしい旨の発言があった。

（2）大学院設置等に係る「事前相談」結果及び附帯事項等への対応について

井上理事から，大学院設置等に係る「事前相談」結果及び附帯事項等への対応について報告があった。

（3）芸術文化学部オープンコース方式の導入について

磯部理事及び長柄芸術文化学部長から，令和4年度入学生から芸術文化学部オープンコース方式を導入する旨報告があった。

（4）JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の申請について

細谷副学長から，JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」に申請を行った旨報告があった。

（5）令和3年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」の申請について

武山理事から，令和3年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に申請を行った旨報告があった。

（6）THE 世界大学ランキング日本版「学生調査 2021」について

井上理事から，THE 世界大学ランキング日本版「学生調査 2021」の実施について報告及び学生に対する周知要請があった。

4 その他

- ・ 武山理事から，富山大学データサイエンス推進本部の設置について報告があり，今後，リカレント教育を推進するにあたり，各部局に対して協力依頼があった。

以上

【配付資料】

資料1 教育の実践（データサイエンス教育の推進）について

資料2 第4期中期目標期間における中期目標・中期計画（素案）の策定について

資料3 第3期中期目標期間（4年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価の結果について

資料4 大学院設置等に係る「事前相談」結果及び附帯事項等への対応について

資料5 芸術文化学部オープンコース方式の導入について

資料6 JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の申請について

資料7 令和3年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」の申請について

資料8 THE 世界大学ランキング日本版「学生調査 2021」について